

『営農アンケート』集計結果の説明

～手結山・手結地区集計～

1

令和3年2月24日
香南市農林水産課

『営農アンケート』集計結果の説明目的

- 営農アンケートの結果を地区会合の参加者間で共有し、**地区での共通課題を参加者で確認**する。
 - 農地所有者や農業者の年齢構成を知り、後継者の有・無を含め、今後の地区の農業継続性の現状を理解する。
 - 農業者や農地所有者の農地の現状認識を確認する。
 - 持続可能な農業に向けての考え方の傾向を共有する。
- アンケートの内容をできるだけ可視化し、地区の会合で**活発な議論を呼ぶ材料**とする。
 - 自由記述意見をコメントとして記述し、できるだけ生の声を再現する。

注) 営農アンケートの利用について

- ① アンケートでご回答いただきました内容は、『人・農地プラン』事業関係の事項に利用させていただき、他の目的では使用しません。
- ② 地区の会合等でアンケートの集計結果のまとめを説明する際に、お名前などを含めてプライベートな事項は出ないように処理したうえで、コメントを利用させていただきます。

地区の皆さま、ご了承をお願いいたします。

『営農アンケート』の概要

- 目的：人農地プランの策定に向けて、農地所有者、後継者、耕作者の現状、今後の営農の意向を把握する。
- 対象：香南市にある農地の所有者、後継者、耕作者
- 方法：郵送でのアンケートへの回答、または農業委員・推進委員による戸別訪問での聞き取り
- 使用データ：農家台帳（令和元年12月16日時点）
- 件数：宛先不明等を除いた実質 5,864件 （総数 7,302件）
- 実施：令和元年12月～令和2年7月
- 回収終了：令和2年9月23日
- 回収件数：3,330件 （56.8%）
- 面積：1,520ha （64.4%）

手結山・手結地区の営農アンケート回収状況

5

(注) 農業委員・農地利用最適化推進委員による個別訪問調査も含む。

- 234通送付し返信数は110通であり、返信率47.0%となった。
- 返信者の農地所有面積集計では、地区全体の62.9%となった。

表1) 地区別返信率 (人数)

| No. | 地域 | 実質数 | 返信数 | 返信率 |
|-----|-----------|-------|-------|-------|
| 1 | 佐古 | 303 | 185 | 61.1% |
| 2 | 西野・大谷・深淵 | 560 | 319 | 57.0% |
| 3 | 下井・上岡 | 314 | 208 | 66.2% |
| 4 | 東野 | 433 | 216 | 49.9% |
| 5 | 富家 | 285 | 156 | 54.7% |
| 6 | 香宗 | 235 | 143 | 60.9% |
| 7 | 吉原 | 290 | 146 | 50.3% |
| 8 | 古川 | 200 | 130 | 65.0% |
| 9 | 赤岡 | 174 | 118 | 67.8% |
| 10 | 徳王子・岸本 | 592 | 344 | 58.1% |
| 11 | 山南 | 484 | 266 | 55.0% |
| 12 | 山北 | 380 | 203 | 53.4% |
| 13 | 西川 | 247 | 140 | 56.7% |
| 14 | 東川 | 209 | 113 | 54.1% |
| 15 | 舞川・撫川・奥西川 | 103 | 57 | 55.3% |
| 16 | 西山・坪井 | 397 | 231 | 58.2% |
| 17 | 十ノ木・上夜須 | 181 | 95 | 52.5% |
| 18 | 夜須川・細川・国光 | 207 | 124 | 59.9% |
| 19 | 羽尾 | 36 | 26 | 72.2% |
| 20 | 手結山 | 234 | 110 | 47.0% |
| | 合計 | 5,864 | 3,330 | 56.8% |

表2) 地区別返信率 (面積)

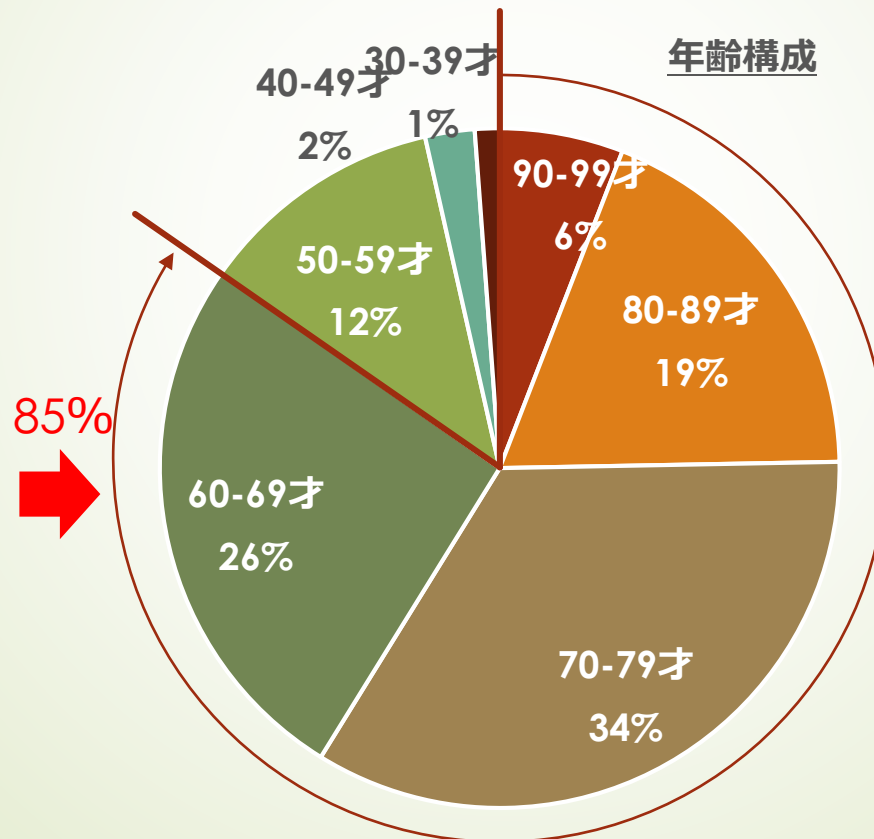
| No. | 地域 | 現況面積(m ²) | 返信(m ²) | 返信面積比率 |
|-----|-----------|-----------------------|---------------------|--------|
| 1 | 佐古 | 1,297,261 | 744,122 | 57.4% |
| 2 | 西野・大谷・深淵 | 2,360,164 | 1,572,798 | 66.6% |
| 3 | 下井・上岡 | 1,314,818 | 908,980 | 69.1% |
| 4 | 東野 | 1,825,753 | 1,048,214 | 57.4% |
| 5 | 富家 | 925,220 | 618,222 | 66.8% |
| 6 | 香宗 | 739,417 | 455,440 | 61.6% |
| 7 | 吉原 | 809,809 | 424,597 | 52.4% |
| 8 | 古川 | 437,288 | 260,175 | 59.5% |
| 9 | 赤岡 | 580,401 | 450,114 | 77.6% |
| 10 | 徳王子・岸本 | 3,020,829 | 2,228,900 | 73.8% |
| 11 | 山南 | 2,365,532 | 1,459,258 | 61.7% |
| 12 | 山北 | 1,749,997 | 1,196,689 | 68.4% |
| 13 | 西川 | 1,107,364 | 738,328 | 66.7% |
| 14 | 東川 | 777,707 | 485,386 | 62.4% |
| 15 | 舞川・撫川・奥西川 | 277,516 | 143,200 | 51.6% |
| 16 | 西山・坪井 | 1,600,275 | 1,044,408 | 65.3% |
| 17 | 十ノ木・上夜須 | 801,984 | 453,988 | 56.6% |
| 18 | 夜須川・細川・国光 | 695,643 | 402,999 | 57.9% |
| 19 | 羽尾 | 134,915 | 73,671 | 54.6% |
| 20 | 手結山 | 781,247 | 491,765 | 62.9% |
| | 合計 | 23,603,141 | 15,201,256 | 64.4% |

アンケート集計 (1)

6

アンケート回答者（農地所有者、農業者）の年齢構成

- 回答者（農地の所有者、農業者）は60才以上の年齢層で85%を占める。



設問への回答数 : 85

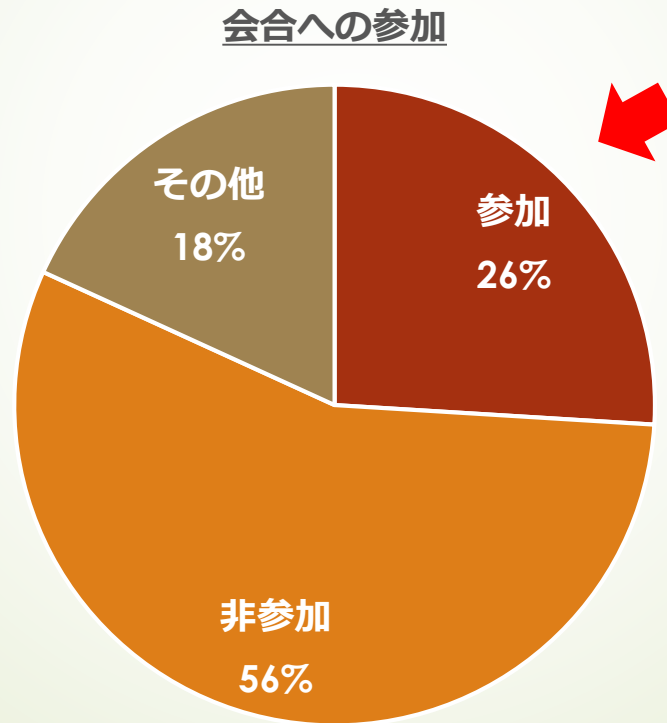
アンケート集計 (2)

地域会合への参画意向

7

話し合いへの参加希望 (取組に対する意見等)

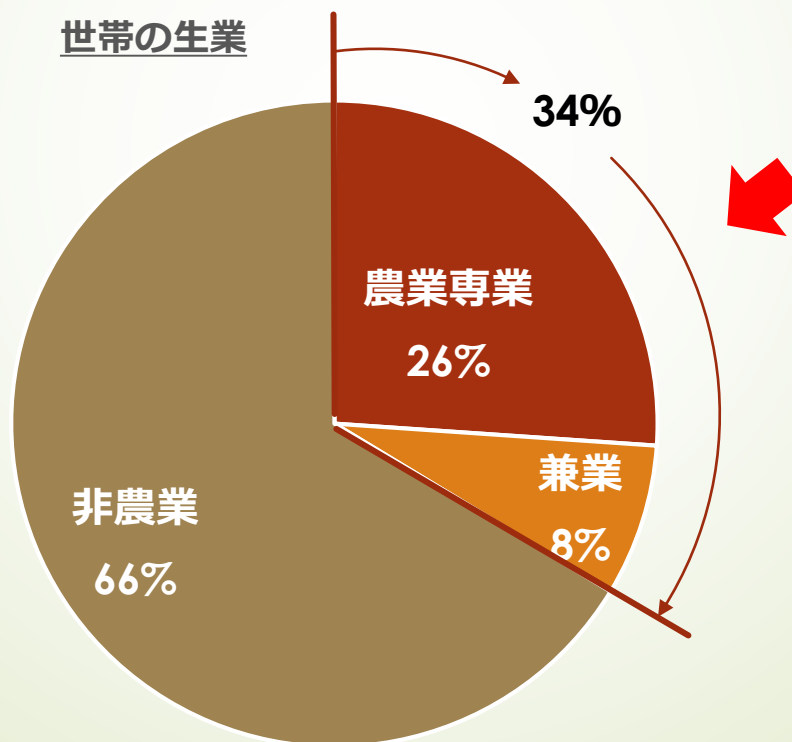
- 回答者の26%は地区会合に参加を希望されている。
- 参加辞退者でも、会合の議論内容を知りたい、方針を知りたい、との意向がある。



設問への回答者数 : 77

Q1. あなたの世帯は、どのような世帯ですか？

- 専業、兼業合わせて農業を営む割合は34%となっている。
- 農業を営んでいない人は66%であった。（離農し他の職業へ、相続、高齢、施設入所、県外など遠方に転出：土地持ち非農家、等が推測される。）

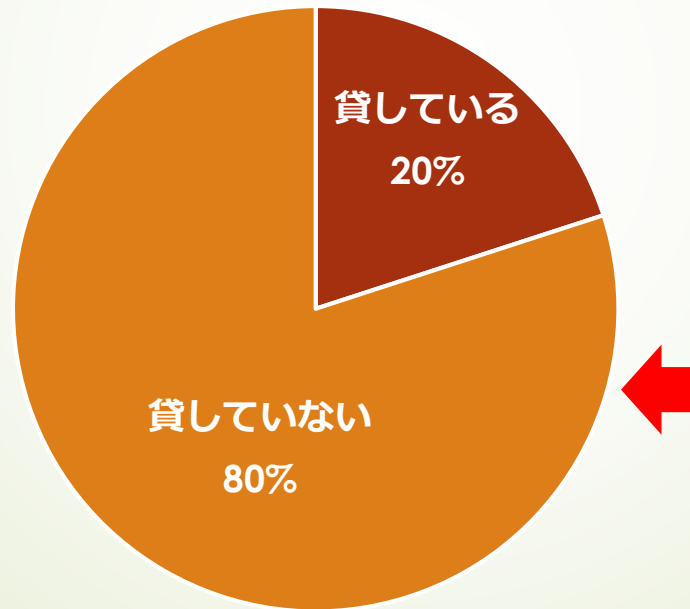


設問への回答数：92

Q2. 現在、人に農地を貸していますか？

- 現状で農地所有者の80%が農地を貸してはいない。

農地の現状

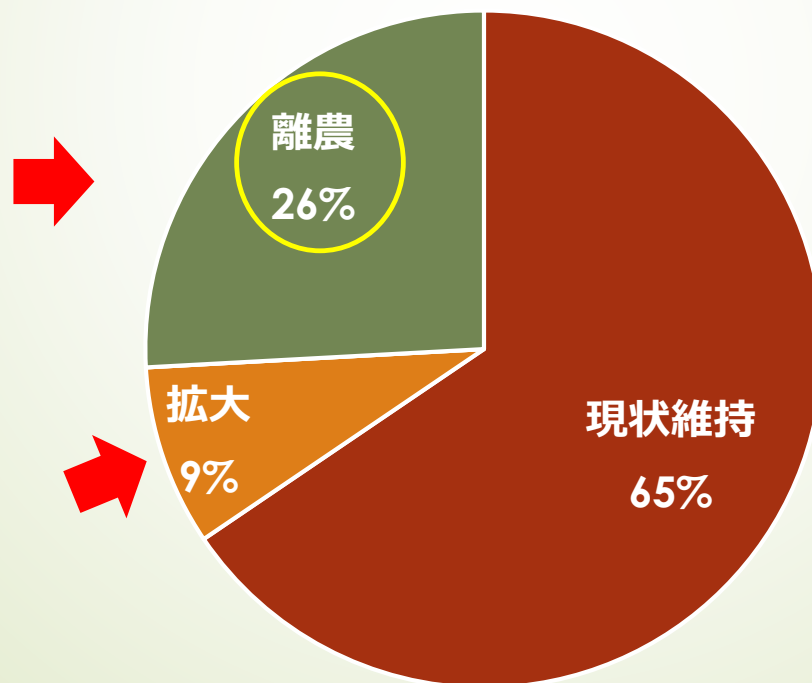


設問への回答者数 : 90

Q3. 5～10年後を考え、あなたはどのようにしていきたいですか？

- 今後も現状維持する、との意向が65%あった。
- 一方、農業を辞める（見込みも含め）回答は26%あった。
- また拡大の意向も9%あった。（**香南市20地区内では最高率**）

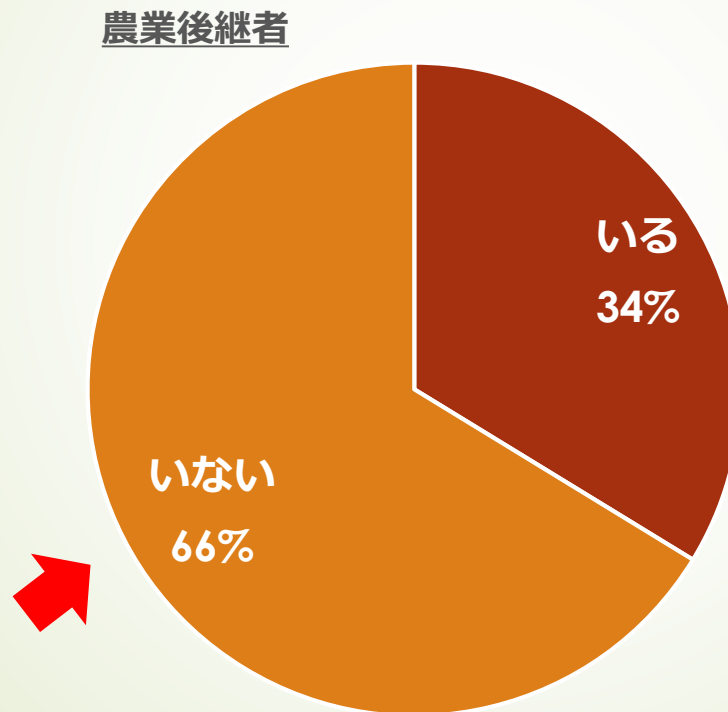
今後5年～10年



設問への回答数 : 58

Q4. 後継者（農業後継者）はいますか？

- 農業後継者のいない割合が66%あった。



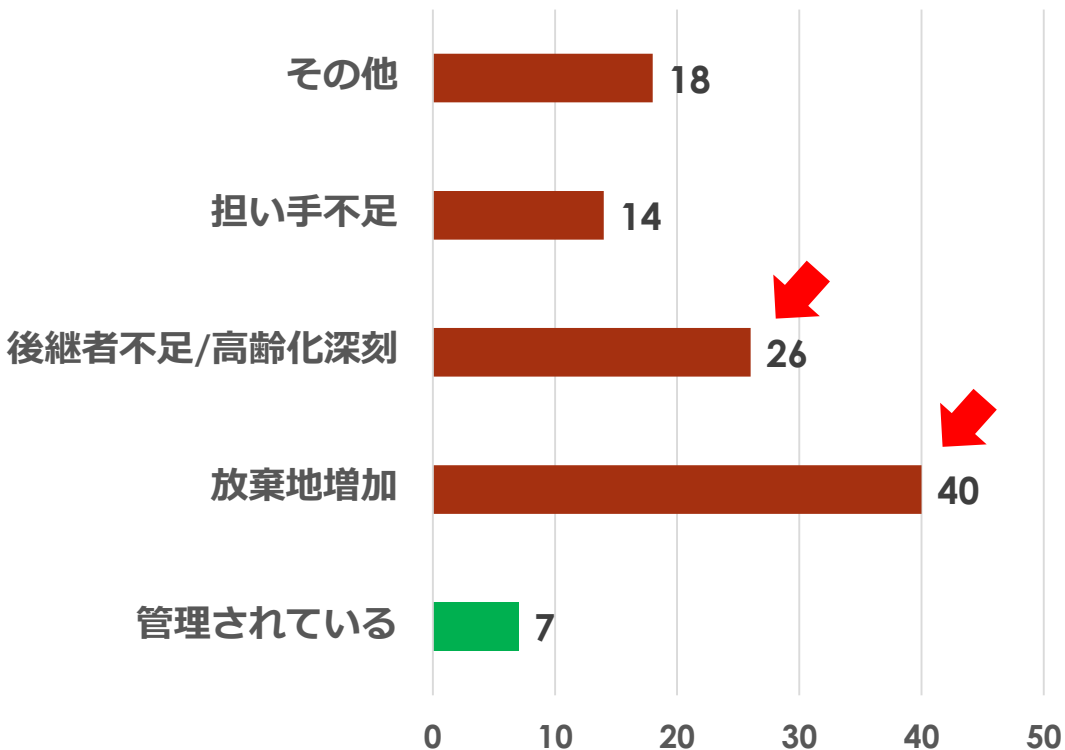
コメント：
・長女養子は県外で、帰らない。

設問への回答者数：83

Q5. あなたの地域の農地や農業者の状況は、いまどのようになっていますか？

- 管理されているとの回答は少数であり、放棄地が増加しているとか、後継者不足/高齢化深刻との認識が多い。

地域の農業者/農地の状況



設問への回答数 : 105

コメント :

- 太陽発電の人もある。貸している人もいる。
- 自分以外のことはよくわからない。
- どうなっているかわからない。(4)
- **手結に住んでいない**ので、周りの様子はわかりません。
- 農業者は居ない。
- **農業で生計を立てている者は居ない。**
- 放棄。
- 管理できていない。
- 放棄地となっている。一部毎年草刈りをしている。
- **所有者が高齢で、子も市外在住**なので(農地管理に)困っています。
- **県外に住んでいる**ので(管理を)放棄しています。

アンケート集計 (8)

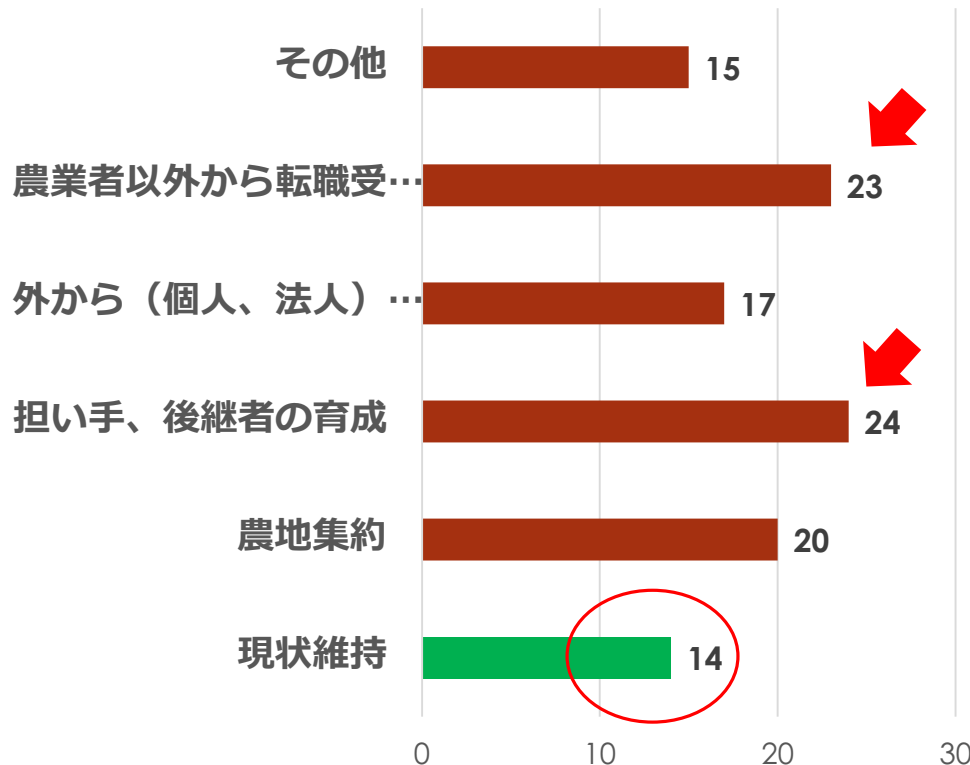
持続可能な農業のために

13

Q6. あなたの地域の農業が5~10年後も持続可能なものとするために、どうしたらよいと思いますか？

- 現状維持で行けるとの声もあるが、農業者以外からの転職受入れや、担い手後継者の育成が必要との声が多い。

持続可能な農業

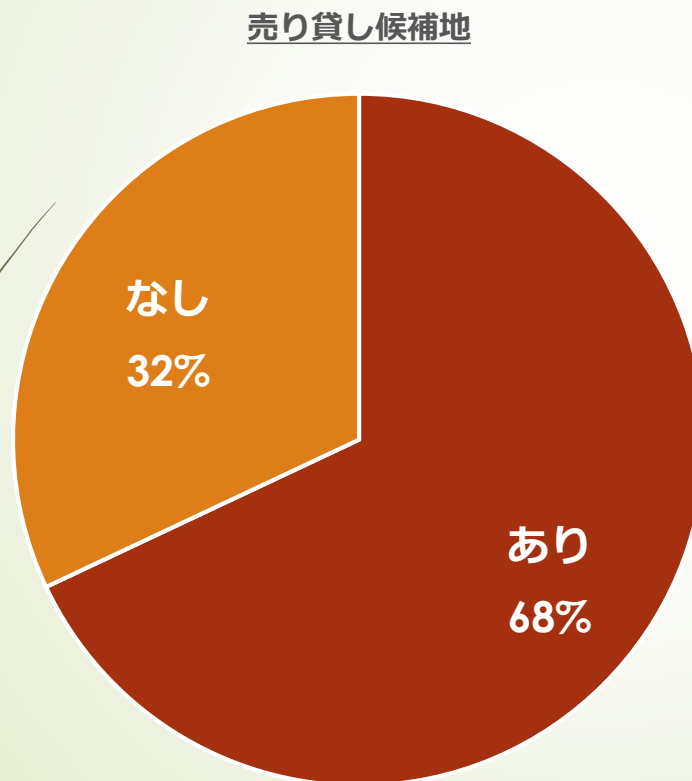


コメント

- 担い手が居なければ、どんな職業も成り立たない。どんな形でも担い手が第一。その人たちが集まって未来志向で話し合い、方向を決めればよいと思います。行政はそのサポートをしていただきたい。
- 担い手へ集積等に（✓）をしたものの現実大変なことですね。潮風をあびたやわらかい葉物等おいしいですね。
- 兼業等小規模農家が営農できる環境整備をお願いします。
- 地域の維持、管理の方法、考え方に共感できる就農者を受け入れる。
- 農地以外のもの（例えば墓地公園等）を望む。
- 太陽発電を増やす。
- 市が（放棄地を）一括管理。
- わからない。（2）
- （高齢のため）よくわからない。
- 農業と関係なし。
- 農業をしている者は居ない。家庭菜園程度。

Q7. あなたの農地で、売ったり貸したりしてもよい農地やハウスがあれば教えてください。

- 設問回答者のうち68%が売り貸し対象となる農地は「あり」とのこと。



設問への回答数：50

コメント：

【貸したい】

- 高齢化。
- 遠隔地に住んでおり、手入れ等が不可能。
- 進入路が狭く、車は通行不可。この農地は、今後の利用対象地としては、難しいと思われます。
- できれば貸して収入にしたい。市に貸したい。県に貸したい。

【売りたい】

- 高齢化等。
- 維持管理できない。
- 管理が大変。
- 維持管理する者が居ない。
- 寄付したい：有効に活用してほしい。
- 墓地用として所有（しているが、その）必要がなくなった為。

■ アンケートからの農地の売却・賃貸希望の背景概要

15

農業者側の事情

- 高齢化、体力・気力低下
- 所有者/借地者の病気
- 県外など遠方に在住
- 農機具を所有していない
- 他の仕事に専念
- 後継者不在/跡継ぎまで年数要
- 耕作者である借地人も高齢/後継者が居ない

農地を農地として管理できない。

耕作条件

- 小さい農地区画/傾斜
- インフラ（農道/水路）不備
- 病害（生姜）/使用形態（養殖）

農地としての適性が低い。

農業の採算性

- 米づくりでは赤字

農業（稲作）を続けられない。

資産活用

- 生活費の捻出/終活の一環
- 事業の資金の調達
- 貸地としても経費（公租公課、水利）要

農業以外で資金需要がある。

賃貸

売却